

6 那須地域

大田原市、那須塩原市、那須町

(1) 地域の概要

那須地域は県の最北部に位置し、北西側は日光国立公園を含む山岳地帯、東側は八溝山系の中山間地、中央部以南は那須野ヶ原扇状地が広がる地域です。特に扇央部は、明治以降、日本3大疏水に数えられる那須疏水の開削とともに進められた1世紀以上もの大規模開拓の歴史があります。

(2) 農業の特徴

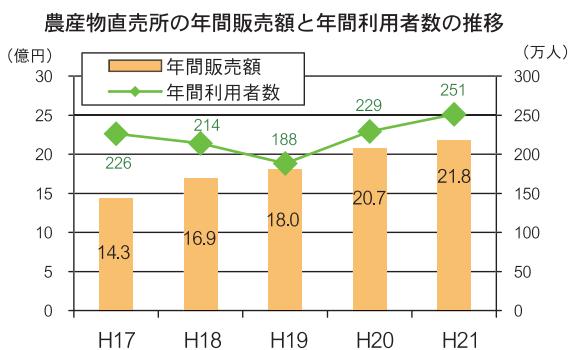
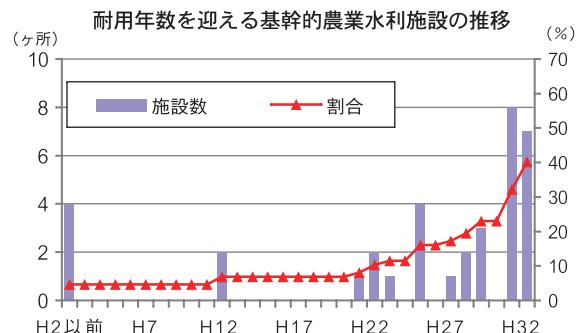
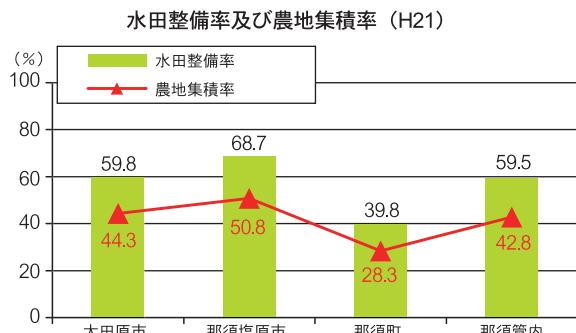
那須地域の農業産出額は県のおよそ4分の1を占めています。那須山麓を中心に本州一の酪農など大規模な畜産経営が展開され、中央部の水田地帯では、米・麦・大豆を中心に園芸作物の生産も盛んに行われ、園芸作物のブランド化が進められています。

(3) 農業農村の状況

那須地域の水田整備率は約60%と、県平均より10%程度低い状況となっています。

農業用水は、国営・県営・団体営事業等で造成された施設により供給されていますが、10年後には、基幹的農業水利施設の約4割が耐用年数を迎えます。

農村地域においては、農地・水・環境保全向上対策が約10,400haで取り組まれ、地域の創意工夫を活かした協働活動が実施されています。また、農産物直売所や農村レストランなどの交流拠点施設の運営や、食の街道（那須高原ミルク街道、那珂川あゆ街道）づくりへの取り組みなど、多様な交流活動が展開されつつあります。



地域住民による協働活動（那須塩原市）

(4) 各地域の取組

■ 基本目標

那須地域の広大な農地への農業用水の安定供給を図るため、農業水利施設の長寿命化に向けた取り組みを進めるとともに、土地改良区の維持管理体制の充実を図っていきます。

また、緑豊かな農村環境・農村風景を将来に渡り守っていくため、多様な人々の理解や協力に基づく地域協働活動の促進を図っていいくとともに、観光・商工業との連携や農畜産物を活用した商品開発を支援し、魅力ある農村づくりを進めます。

目標指標	基準年 平成21年度	目標年 平成27年度
○機能保全計画策定施設数	1 施設	10 施設
○農産物直売所の販売金額	21.8億円	23.5億円

■ 重点取組

(1) 農業水利施設の保全管理を推進します。

計画的に機能診断を行い、その結果に基づき適切な保全対策を推進・支援するとともに、土地改良区の効果的な維持管理体制の強化を支援します。



用水路の長寿命化対策（那須塩原市）

(2) 地域特性を活かした基盤の整備・保全を推進します。

未整備地域や中山間地域などの条件不利地において、地域条件に見合った生産基盤や生活環境の整備推進を図るとともに、地域保全活動を支援し、生産性向上や耕作放棄地の発生防止、地域農業の維持・保全を図っていきます。



整備された中山間地域のほ場（那須町）

(3) 地域資源の保全・活用による活力向上を支援します。

地域協働活動の更なる意識向上や、協働活動体制の定着化・自立化の促進を図っていきます。

豊かな農業用水や太陽光を利用した発電など、再生可能エネルギーの有効活用の検討を進めています。

観光・商工業と連携し、農畜産物を活用した商品開発や地域資源の高度利用を支援し、農産物直売所や農村レストランなどの活性化を図っています。



賑わう那珂川あゆ街道まつり（大田原市）